

公益社団法人私立大学情報教育協会

社会福祉学・社会学・教育学・統計学グループ 分野連携アクティブ・ラーニング対話集会 平成28年12月11日(日)

① 今までのアクティブ・ラーニング体験の振り返り

～大学主体のボランティアプロジェクトについて～

竹熊 真波(筑紫女学園大学文学部教授)

筑紫女学園建学の精神

親鸞聖人が明らかにされた仏陀(釈尊)の教え、すなわち浄土真宗の教えに基づく

人間教育

ボランティア活動の推奨

①東日本大震災ボランティア

・2011年3月11日 震災

⇒3月19日 募金活動開始

・2012年2月20日 被災地への研修活動開始
(24日までの4泊5日)

以後、春休み、夏休みに
数回に分けて実施

・2016年8月31日～9月4日 第17回目の研修

②ネパール大地震復興教育支援プロジェクト

2015年4月25日 マグニチュード7.9の大地震

(8,000人以上の犠牲者)

⇒5月20日 プロジェクトの立ち上げ

中長期的な教育支援を行うことを決定

5月21日 教授会報告・募金活動開始

・2016年2月12日～2月26日 第1回被災地訪問

・2016年8月16日～8月31日 第2回被災地訪問
校舎建築開始

・2017年2月 第3回訪問(校舎落成式)予定

③熊本地震復興支援プロジェクト

2016年4月14日 前震 16日未明 本震

2016年4月18日 募金活動(県人会)

ボランティア登録開始

(4月28日までに198名が登録)

2016年4月19日～緊急支援物資の収集搬送

2015年2月・6日、6月18日・19日、9月12日・

15日 被災地への復興支援活動

豚汁 やうどん、プルコギ丼などの食事の提供、
足湯をしながらのマッサージ、がれきの撤去等

成功の要因と課題

キーパーソンの
存在

プロジェクト継続に不可欠
いなくなったときの継続性？

組織的バックアップ体制

(実習支援センター、宗教教育部、学生課)
保険加入やボランティア人員(筑女ボランティアネット)の掌握など

人的資源の限界？
学内での温度差

正規の授業との関係